

# 令和8年度ふくいアートプロジェクト助成金 採択結果

<事業区分>

(1) プロジェクト支援  
 地域の新たな文化創造に取り組み、他の領域への展開や地域での活動の定着が図られている事業  
 特別枠：※1～3の内容を1つ以上含み、審査において優れていると認められるもの

(2) 活動基盤強化支援  
 地域の新たな文化創造に取り組み、他の領域への展開や地域での活動の定着が期待できる事業  
 特別枠：※2・3の内容を1つ以上含み、審査において優れていると認められるもの

(3) 活動活性化支援  
 既存の文化芸術活動をもとに、活動の当事者を増やすために地域や県民に開く新しい試みを盛り込んだ事業

(4) 担い手育成支援  
 アートプロジェクトの実施に向けて、新たな担い手がアートプロジェクトの思考や運営方法等を調査研究する取り組み

★特別枠

※1 連携事業：他の領域の団体と協働することで、広い波及効果が見込まれ、地域の活性化が期待されるもの

※2 インクルーシブ事業：障がいの有無、性別、年齢、国籍などに関わらず参加・鑑賞でき、多様な主体の表現活動の促進に繋がるもの

※3 次世代育成事業：子どもの創造力を養い、次世代の文化芸術を担う人材の発掘・育成に繋がるもの

(事業期間順)

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
<b>(1) プロジェクト支援</b>					
1	劇団わかさ ミュージカルプロジェクト『赤毛のアン』	劇団わかさ	4月～2月	若狭町	完全住民主体で劇団を創設しゼロからミュージカルを創り上げ、新たな地域文化の醸成と若狭町の魅力向上を目指すプロジェクト。
2	Imadate Art Camp Workshop 2026	Imadate Art Field	4月～2月	越前市	和紙の行燈ワークショップや展覧会の開催を通じて地域における町づくりや環境保全に資する取組を行い、和紙と地域との環境の結びつきを醸成する。
3	河和田アートキャンプ	河和田アートキャンプ実行委員会	4月～3月	鯖江市	「暮らしの場」を切り口に地域住民と学生の間を狭く深く関わるプロジェクトを展開し、地域の文化振興が継続するために中間層が気軽に参加できる基盤をつくる。
4	集まれ合唱大好き人間！「歌声の輪∞育成プロジェクト」	福井コダーイ勉強会 ガウディア	4月～3月	福井市	中高生を中心とした若い世代が継続的に合唱に取り組むことができる環境を整え、地域における合唱文化の持続的な発展につなげる。

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
5	つながるサーカスキャラバン 2026 (特別採択)	医療法人社団オレンジ	5月～11月	福井市他	多様な人と取り組むソーシャルサーカスの理念をもとに、異なるジャンルのアーティストが協働し、インクルーシブなワークショップを制作・実践する。
6	Aloha 'Āina 北陸 — 福井と女性の笑顔に焦点を当てたアートプロジェクト —	クニエサカイフラススタジオ	5月～11月	福井市	フラとハワイ文化を通して、福井で暮らす女性が主役となる合同舞台表現と体験型プログラムを実施し、世代や立場を超えた文化参加の機会を創出する。
7	社会の中で混ざり合うアート×エンタメ事業～過程と個性へのフォーカス～	一般社団法人あわらテクノロジー協議会	5月～12月	あわら市他	子どもたちや若手クリエイターを中心とした、クリエイターコミュニティの形成・協働アートプロジェクト・作品を地域へお披露目するイベントを実施する。
8	だれもが文化芸術を享受できる機会の創出 ～あなたの場所に向いてのワークショップの実施～ (特別採択)	「みんなで舞台に立とう」を広げる会	5月～1月	福井市	文化芸術に触れる機会の少ない障がい者のため、福祉施設に向いてプロのパフォーマーによる文化芸術体験のワークショップを開催。
9	はりいしゃレジデンシー事業	ギャラリーはりいしゃ運営委員会	5月～1月	福井市	福井市越前海岸の越廼地区に位置する古民家を改修したギャラリーに県内外のアーティストを誘致し、越前海岸の自然・文化・地域資源を活用した作品を制作し、展示会を行う。
10	ふくいムービーハッカソンならびに福井駅前短編映画祭	ふくいまちなかムービープロジェクト	5月～1月	福井市	「福井駅前短編映画祭」、岩井俊二監督と津田寛治さんのトークセッションや二人にゆかりのある映画上映、市民参加型映画制作プロジェクト「ふくいムービーハッカソン」等を実施する。
11	さばえまつり (特別採択)	さばえまつり実行委員会 (一般社団法人uimui)	5月～2月	鯖江市	クリエイターと鯖江の人々の協働を通じ、鯖江の歴史や暮らしに根ざした強度ある表現を生み出すとともに、それが活動や知識として地域に受け継がれる状況を構築する。
12	PLACEHOLDER	Kato Sumiko foundation project	5月～2月	あわら市	福井に短期滞在する海外のアーティスト等と共に、あわら市周辺エリアの日常に埋もれた文化風習や歴史を探求しながら創作や対話、展示等を実践するプロジェクト。
13	河野ローカルミュージアム	うらのこうの	5月～2月	南越前町	“地域”という屋根のない博物館に【地域の宝+地域生活の専門家である住民+アーティスト+観光客】が点在している状態を目指しまち歩きイベントと冊子制作を実施する。
14	ふくいときどき劇場2026	WAKU	5月～2月	福井市	演劇×対話というコンセプトで集まった参加者同士が一定期間をかけてゼロから演劇を創りつつ、そのプロセスを共有するためドキュメンタリー映像として稽古風景を記録し映像化する。
15	奇談プロジェクト 2026	奇談プロジェクト実行委員会	5月～2月	越前市他	奇談・妖怪文化とアートを軸に、福井の文化や独自性を再発見・再構築し、県内外、海外へ向けて発信する。
16	未来ある子供たちへ、オカリナの魅力・楽しさを伝える。	Roots 音楽教室	5月～3月	鯖江市	オカリナの演奏を通じて、子供たちや大人、病気や障害がある人などすべての人が繋がる喜びを感じ、みんなで演奏を作り上げていく楽しさを共有する。

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
17	『表現ひろば』プロジェクト	認定 NPO 法人福井県子ども NPO センター	5月～3月	福井市	『演劇』を通して他者と活動することで伝導力等を身につけ、子どもたちに『演劇』の楽しさ『表現すること』『演劇作品を観ること』の楽しさを体験してもらう。
18	味真野 お寺びらき2026	お寺びらき実行委員会 (つなぐ株式会社)	6月～12月	越前市	地域に点在する寺院をひらかれた文化拠点として再活用し、まちの記憶と魅力を体験的に再発見するアートプロジェクト。
<b>(2) 活動基盤強化支援</b>					
1	ようこそ！能の世界へ	福井で能を楽しむ会	4月～8月	福井市	能楽初心者も楽しめるよう体験型ワークショップと実際の能楽鑑賞を組み合わせ、様々な方法で能の魅力を伝えるプロジェクト。
2	東尋坊愛のマラニック63km ～history・music・foodでランナー応援～	東尋坊愛のマラニック実行委員会	4月～8月	坂井市	東尋坊から永平寺を周遊するマラニックの中でランナーに福井の歴史や郷土料理に触れてもらい、福井の音楽グループの演奏による応援を行う。
3	2026日独交流「神和紙」展	日独交流「神和紙」展実行委員会	4月～9月	越前市	県内外作家とドイツ人作家約30名の現代アーティストによる越前和紙を使った展覧会を開催し、越前和紙と現代アートの魅力を広く県内外の方々に伝える。
4	越前・牧谷アートプロジェクト(展覧会、制作、学習会)	現代芸術研究会	4月～2月	南越前町	福井の北美、現代美術今立紙展、国際丹南アートなどの流れをくみながら福井独自の文化運動を継承していく事を目標に展覧会やコンクールを開催する。
5	土岡秀太郎文化運動記念 第33回国際丹南アートフェスティバル2026 丹南地域における文化担い手創出プログラム 2026 —素材体験型アートによる地域参加モデルの構築—	丹南アートフェスティバル実行委員会	5月～6月	越前市	丹南地域における文化芸術活動の担い手不足に対し、素材(鉄・土・木・布・紙)を活用した体験型アートプログラムを通じて、地域住民および若年層の参加を促進し、「鑑賞者」から「担い手」への転換を図る実証的プロジェクト。
6	小浜劇場(ハマ劇)再生・記憶と未来の映画祭	嶺南地域映像文化醸成プロジェクト	5月～11月	小浜市	市民から募った過去の上映作品を学生が現代的視点で選定・上映し旭座に映画館を再生する。映像制作を志す学生が地元の記憶と他地域のミニシアター運営を独自取材し、小浜における拠点の在り方を探究するドキュメンタリーを制作する。
7	第56回越前朝倉戦国まつり	越前朝倉戦国まつり実行委員会	5月～11月	福井市	一乗谷朝倉氏遺跡において、戦国時代の情緒を再現するとともに、本県の新しい歴史文化の創造と、特色ある観光事業を創設する。
8	第37回源氏物語アカデミー	源氏物語アカデミー委員会	5月～11月	越前市	紫式部が越前国府に滞在したことの歴史的意義を深く理解し、その文化的価値を広く県内外の多くの人々に伝えるため、「見る・聴く・味わう」のコンセプトのもと「源氏物語アカデミー」を開催する。
9	コンテンポラリーダンスで地域を豊かにするプロジェクト (特別採択)	NPO 法人福井芸術・文化フォーラム	5月～12月	福井市	コンテンポラリーダンスの多様な価値をワークショップや鑑賞の体験を通して広め、表現活動による新たな出会いを創出、交流の過程で相互理解につなげていく。

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
10	The Daily Art Chat 2026 -Blank Story-	Interflow Studio	6月～11月	福井市	「書店」を舞台に、対話型鑑賞の手法を用いて、市民一人ひとりが地域文化の語り手・担い手となる体験を創出する参加型アートプロジェクト。
11	産声のアーカイブ/小さな記録を持ち寄って、 (特別採択)	小さな記録研究所	6月～2月	福井市他	福井県内のホームムービーや日記など「小さな記録」を収集・保存・活用するプロジェクト。
12	映画で見つける、わたしの福井 ― 対話する上映 会プロジェクト	シネマ ダイアログ ラボ	6月～2月	福井市	短編映画の上映と少人数での対話を組み合わせた「語る映画体験」を提供するプロジェクト。
<b>(3) 活動活性化支援</b>					
1	福井映画祭17TH	福井映画祭実行委員会	4月～11月	福井市	住民主体で運営する映画祭として幅広い世代の参加を促し、鑑賞・審査・運営への関わりを通じて関係性を深めることにより、新たな協力者や次世代の担い手の発掘・育成につなげる。
2	～俳優と学ぶ「江戸のリサイクルと売り声」&プロ 三味線体験プロジェクト～ 前進座公演『くず～ い 屑屋でござい』	あわら文化芸術振興実行委員会	4月～11月	あわら市	人情噺『くず～い 屑屋でござい』の上演を軸に、プロが直接指導するワークショップなど次世代に本物の文化体験を提供するプロジェクト。
3	第33回 若狭小浜・高浜 第九演奏会	小浜第九実行委員会	4月～12月	高浜町	プロのフルオーケストラやソリストとともに一般市民が合唱を楽しめる市民参加型の第九演奏会を開催する。
4	第17回福井県障がい児・者アート作品公募「きら りアート」展	きらりアート展実行委員会	4月～2月	若狭町他	特別に支援を必要とする児童・生徒または、障がいを持つ方の絵画、書、写真、織物などの作品展を開催する。
5	越前おおのめいりんオペラ塾	トレモロ	5月～12月	大野市	地域住民や地元企業、県内アート作家等らと舞台演出や大道具づくりのワークショップを行い、音楽・演劇・美術・踊りを含んだオペラの公演を行う。
6	心(ここ)からコンサートプロジェクト	心からコンサート実行委員会	5月～2月	若狭町	身近な場所で定期的な無料コンサートや出張型演奏などを開催し、すべての人が安心して文化芸術(生演奏)に触れる機会を創出する。
7	暮らしの知恵と技の継承プロジェクト― 体験と記 録・展示による地域文化の再発見 ―	山の民	5月～2月	大野市 池田町	地域に暮らす高齢者から昔ながらの暮らしの知恵や技を学ぶ体験型プログラムを実施し活動の成果を展示することで、失われつつある文化の価値を再発見し次世代への継承につなげる。
8	大福井プロジェクト(大福井展・トークイベント 『福井でしごとをつくる人たち』・あべこべ調査 団)	任意団体ほろり	5月～2月	福井市他	県内の地域プロジェクトが連携し、各自の知見を共有・発信することで、地域活動の持続可能性を高めるネットワーク構築事業。

No.	事業名	実施主体	事業期間 (予定)	主な 実施場所	事業概要
9	福井のそばの新しいスタイルの食べ方と、特徴・文化や美味しさに関する普及啓発事業	福井商工会議所	5月～2月	福井市	「そば」と「日本酒」をペアリングさせた新しいスタイルの食べ方を提案し、福井のそばの魅力を県内外に発信する。
10	武生国際音楽祭 2026	武生国際音楽祭推進会議	5月～2月	越前市	世界的作曲家を音楽監督に迎えてアーティスト滞在型の国際音楽祭を開催するとともに、アウトリーチコンサートにより地域住民に音楽を届ける。
11	担い手発掘プロジェクト	日本文化を楽しむ会	6月～12月	福井市	子ども達に伝統文化の無料体験の提供や目標となりうる発表の場を作り、福井県の文化の普及・発展や郷土愛の育成を目指す活動を拡げる。
12	はまかぜプラザ月イチ落語教室	若狭小浜ちりとて落語の会	6月～2月	小浜市	落語教室を毎月開催して落語家・鳴り物、三味線奏者・落語会企画運営者などを育成し、若狭地域に落語文化を定着させる。
13	地域にひろく音楽の再始動プロジェクト in ハピリン	トランペット☆ヒーローズ	6月～2月	福井市	学生、若手演奏者、楽器経験者、地域住民をつなぎ、鑑賞者を増やすだけでなく「もう一度やってみる人」「地域で演奏を生かす人」を増やす公開型音楽プロジェクト。
14	第7回 僕らの写真展	僕らの写真展	10月	坂井市	港ノ芸術祭と連動し、三国町を舞台に地域住民ヘインスタントカメラ「写ルンです」を配布し日常の暮らしや風景を撮影してもらう。回収した写真はインスタレーション展示として公開する。
15	第七回福井つぐみ祭りの開催	福井つぐみ祭り実行委員会	11月	福井市	県内のよさこいサークル所属の大学生が中心となり県内最大規模のよさこいのお祭りを開催し、世代を超えた人々が集まり、賑わいを生み出す場を提供する。

(4) 担い手育成支援  
今回は採択無し(令和8年9月末まで応募受付)